

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 脊椎外科手術における術後悪心嘔吐発生率に対する制吐薬使用の有効性・安全性に関する検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 薬剤部 職位・氏名 薬剤師 大久保 諒

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は術後の吐き気の予防・治療法の有効性や安全性を明らかにすることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、術後の吐き気により有効で安全な予防・治療につながります。

【他機関への提供】

本研究は多施設共同研究であり、収集した診療情報は解析・管理のため東邦大学薬学部臨床薬学研究室(研究責任者:花井雄貴)に提供します。提供は「パスワード付きエクセルファイルの電子的共有」の形式で行います。

【研究に用いられる試料・情報】

情報:診断名、術式、手術時間、麻酔法、既往歴、喫煙の有無、入院中の経過、使用した薬剤、副作用等の発生状況、性別、身長・体重等の個人情報、採血等の検査値 等

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2023年4月～2024年3月までの診療録に記載された情報を利用します。データの利用開始は2024年1月からです。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 瓜田 純久

【試料・情報の取得方法】

対象者:2023年4月～2024年3月までに東邦大学医療センター大森病院整形外科において、
全身麻酔で脊椎の手術を受けた15歳以上の方、およびその代諾者の方

方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。をします。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院 研究代表者:大久保 諒 役職:薬剤師

【利用する者の範囲】

松本 高広(東邦大学医療センター大森病院薬剤部)
坂本 真紀(東邦大学医療センター大森病院薬剤部)
大久保 諒(東邦大学医療センター大森病院薬剤部)
長谷川 哲也(東邦大学医療センター大森病院薬剤部)
熊谷 雄太(東邦大学医療センター大森病院看護部)
阿部 倫治(東邦大学医療センター大森病院看護部)
花井 雄貴(東邦大学薬学部臨床薬学研究室)
高橋 寛(東邦大学医療センター大森病院整形外科)
福武 勝典(東邦大学医療センター大森病院整形外科)
武田 吉正(東邦大学医療センター大森病院麻酔科)
谷口 新(東邦大学医療センター大森病院麻酔科)

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院薬剤部 大久保 諒

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方(ご本人または代諾者の方)は、2025年12月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 薬剤部

職位・氏名 薬剤師 大久保 諒

電話 03-3762-4151 内線 3491